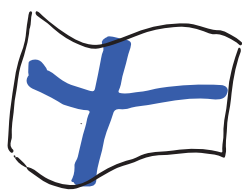


フィンランド 滞在記

diary on a journey



ムーミンワールドは夏の間しか開いていない。あと2月に一週間だけ冬眠から目覚めるウィークがある。
おすすめのお土産は着ぐるみのムーミンとなかまたちの写真のシュールなポストカード。
ムーミンワールドのあるナントリの街は海がきれいでおすすめです。



ナントリ
Naantali



握手を求めたムーミンの手の黒ずみとぬくもりが
忘れられない。(うろたえていた。)



トゥルクからバスで

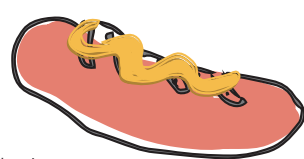
トゥルク TURKU



トゥルクアートアカデミーのクラスメイト



日本のカレー食べたり、バーに連れてってくれたり、
ピクニックに連れて行ってくれたり、展示連れてってくれたり、
アップルドラゴンという超度数強いお酒くれたり、とてもやさしい人たち。



でかいソーセージにかけてたべるとおいしい。
バーベキューに行ったら絶対出てくる。(マッカラ)

家主のヘンリー

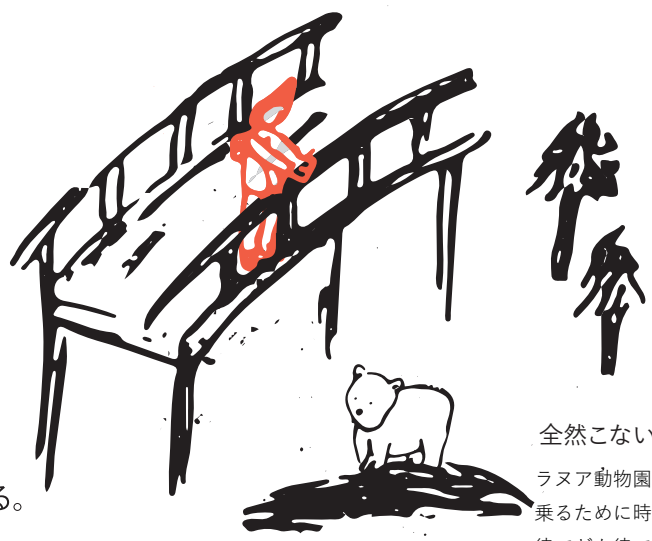
2番目に住んだ家の家主ヘンリーは、わたしたちに自分の
部屋を貸し、ヘンリー本人は家の階段の下に布団を敷いて
暮らしていた。
めっちゃ申し訳なかったので、一カ月くらいで次の家を探して
引っ越しました。
大きな体を縮こませて階段の下で暮らしていた優しさ、
「大丈夫ですか？」ときいてもただただ笑顔だったヘンリーが
忘れられません。



トゥルクから夜行船でストックホルム（スウェーデン）にいける

自然の中に放し飼いをされている動物園。
15時くらいに行ったら暗すぎて何も見えなかった。(極夜のことを忘れていた)
入口で買わされた懐中電灯も細いペンライトみたいな感じでささやかな光程度にしかならなかった。

ラップ ランド ロヴァニエミ Lapland Rovaniemi



北極点にある街。
サンタクロース村がある。
めっちゃ寒い。
世界最北端（だった）マクドがある。

れ Ranva Zoo ラヌア動物園

全然こないバス

ラヌア動物園からロヴァニエミの駅まで帰るバスに
乗るために時間通りにまじめに一人で待っていたのに
待てども待てども待てどもバスが来ない。2時間以上待った。
トゥルクに帰る夜行電車の出発時間もあったので、もう一生
このまま外国の北の果ての森にいないといけなくとも本気で
思った。1組のカップルと一緒にバスを待っていたのでさみしさと不安も薄れ、
助かったが、私の人生で恐怖を感じた時間 第1位の出来事です。

トゥルクから夜行電車で



ヘルシンキ Helsinki

トゥルクから高速バスで

フィンランドの首都ヘルシンキ。緑色のトラム（路面電車）が街を走る。
映画「かもめ食堂」のロケ地。
留学していたとき、ヘルシンキにある中国人が経営しているラーメン屋さんに
友達とよく行っていた。

世界一ていねいなホットココア

私の25年の人生で、一番おいしかったココア。
超いかついゴリゴリのガタイのいいムキムキのお兄さんがすごく丁寧にココアを淹れくれた。
生クリームもめっちゃ丁寧に絞ってくれて、トッピングのカラフルなマシュマロもものすごく
丁寧にのせてくれた。そしてとてもシャイなお兄さんだった。忘れられないヘルシンキの夜のカフェ。

